

みよし市が全て愛知県産の食材を使用した「まるっと愛知県産給食」を実施！

みよし市は、地産地消の取組として、全て愛知県産の食材を使用した「まるっと愛知県産給食」を令和5年2月28日（火）に市内の小学校7校と中学校4校及び保育園6園で実施しました。

みよし市では毎年、みよし市産や県産の食材を多く使用した給食を実施していますが、調味料を除いて、全て県産食材を使用する給食は初めての取組となります。

献立は、豚汁や野菜のおひたし、蒲郡みかんゼリーなど全6品！

みよし市産ではお米「大地の風」、なすとキャベツ、県産では豚肉や大根、にんじん、豆みそ等、たくさんの食材が使用されました。

三好中学校では、小山市長と増岡教育長が生徒達と一緒に給食を楽しみ、生徒達は「美味しい」と残さずに食べていました。小山市長からは、「地元産の食材を食べることで農家を応援できる。地域の良さを知って欲しい」とのお話がありました。

また、毎月の献立表の「今月の地場産物」のコーナーにおいて、給食で使用されている地元農産物の食材を紹介するなど、おいしい給食を通して、子供たちの地産地消への理解を深める取り組みを実施されています。

